

生活



灘崎地域の公園墓地整備に向けて

問 灘崎地域に整備予定の、なださきメモリーパーク(仮称)の概要は。

答 同地域は、住宅開発が進む一方で公営墓地の開発ができていないため、緑地整備と合わせて、ユニバーサルデザインを取り入れた公園墓地を整備しようとするものだ。今後、公園墓地整備の実績を持つ先進地の調査を行った上で複数の案を作成し、地元との調整を踏まえ具体的な整備を行っていきたい。

交通規制標識管理番号

一一九番通報に活用を

問 公安委員会が管理する交通規制標識等に付いている標識管理番号を、事故等緊急通報時の場所の特定に活用しては。

答 一一九番通報の発信地表

示システムは携帯電話からの通報に対応していないため、各消防本部では発信地の確定に苦慮



身近な公共物で安全・安心を

している。全国消防長会から、自動販売機等への所在地表示を要望しているが、標識管理番号も有効と考えられることから、今後、県警本部や関係部局とも協議し、利用方法や市民への広報について検討したい。

火災警報器設置義務

市民に周知を

問 消防法改正に伴う条例改

正で、一般住宅に火災警報器の設置が義務づけられるが、適切な情報の提供を。

答 逃げ遅れによる死亡が多い高齢者の住宅を優先的に設置指導するとともに、ホームページや広報紙、テレビ等での広報に加え、消防団や婦人防火クラブ等の自主防災組織による戸別訪問等により周知したい。一般的な相談については住宅防火対策推進協議会がフリーダイヤルで相談室を開設しているほか、本市でも消防局予防課、各消防署での対応を考えている。

医療・福祉

障害者支援費制度の

円滑な施行に向けて

問 市障害者プランが策定され二年が経過したが、支援費制度の円滑な施行という目標の達成状況は。

答 ホームページの充実やガイドブックの作成など分かりやすい情報提供に努め、平成17年度から障害者相談員八人の増員や生活支援センター一カ所の増設により相談支援体制の強化を図っている。また、基盤整備で

ボートピア御津設置問題

問 御津地域に場外舟券発券場(ボートピア)が設置されようとしているが、開設までの手順は。

答 設置者や施工者がボートピア推進本部との調整後、国土交通大臣に対し設置の確認申請をするものと認識している。本市にはこの問題について法令上の権限が何もないが、自然環境や社会環境等への影響など考慮すべき点もあり、今後の動向について十分に注視したい。



は、制度開始当初に比べ居宅支援事業所数が倍増するなど、着実に成果が得られているものと考ええる。

金川病院建て替えの見通し

問 新市建設計画に基づき、金川病院建て替えの早期事業化を。

答 持続可能性の観点から、同病院を中核とした総合保健福祉施設建設事業と養護老人ホーム玉松園の移転改築事業との連

灘崎地域に

幼保一体型施設を整備

問 灘崎地域に整備が予定される幼保一体型施設の内容は。

答 灘崎、西高崎、迫川の三保育園を統合し、新たに幼稚園と一体化した公設公営の施設で、定員は幼稚園百十五人、保育園百二十人を計画しており、学区制ではないため近隣地区からの入園希望に配慮することも可能だ。幼稚園・保育園それぞれの良さ



より充実した医療拠点を目指して(金川病院)